

第31回 消防操

第7分団第3部(関)は

敢闘賞を受賞



気合をいれ操法演技を行おうとする第7分団第3部

団第3部が敢闘賞(第4位・昨年は第7位)を獲得。小型ポンプの部では、第3分団第4部が、念願の最優秀賞(優勝)に輝きました。

小型ポンプの部で、当町の代表チームが優勝したのは、14年ぶり2回目のことです。

また、個人賞では、小型ポンプの指揮者を努めた鈴木健夫さんが最優秀指揮者に選ばれました。

この結果、優勝した第3分団第4部は、7月23日に開催された千葉県大会に出場しました。

なお、この大会は3市4町(銚子市・旭市・八日市場市・海上町・飯岡町・野栄町・光町)の代表チームが、ポンプ自動車の部と小型ポンプの部にわかれ、毎年千葉県大会出場をかけて行われています。

来年も是非ここで演技をしたい

千葉県消防操法大会に出場した第3分団第4部は健闘むなしく第10位でした。

この大会は、各支部を勝抜いた強豪ぞろいで、一つの失敗も許されない雰囲気でした。

初出場の第3分団第4部はその中で演技を行いました緊張感からくるプレッシャー

により、若干のミスが出てしまいました。

しかしながら、演技をおえたみなさんからは、「よい体験ができた」「来年も是非ここで演技をしてみたい」という力強いことばが聞かれました。

(小型ポンプ)

指揮者 鈴木健夫

町長・団長から激励の言葉をいただき緊張したが、指揮の方は町の時よりも、今日の方がよくできました。

1番員 鈴木章弘

今日はとても緊張しすぎて町の大会のようにうまくいきませんでした。

2番員 鈴木康文

今日は町の大会よりもかなり緊張してしまいました。町の時の方がよくできました。

3番員 鈴木 明

町の大会の方が緊張してきました。今日は自分ではうまくできたとおもいます。

部長 須合崇

今日は町の大会と同じくらいにできたと思います。目標が町の大会での入賞だったので、海匠大会に出場できただけで満足しています。